

1. 件名：大間原子力発電所の地震等に係る新基準適合性審査に関する面談

2. 日時：令和3年8月5日（木）15時00分～15時20分

3. 場所：原子力規制庁9階耐震会議室

4. 出席者（※：テレビ会議システムによる出席）

原子力規制庁 原子力規制部 地震・津波審査部門：

岩田安全管理調査官、三井上席安全審査官、佐藤主任安全
審査官※、中村主任安全審査官、永井主任安全審査官、大井
安全審査専門職

電源開発株式会社：原子力事業本部 原子力技術部 部長 他7名※

※テレビ会議システムによる出席

5. 自動文字起こし結果

別紙のとおり

※音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

6. 提出資料

- ・大間原子力発電所 審査会合における指摘事項について（地震・津波関係）【抜粋】

時間	自動文字起こし結果
0:00:00	規制庁のイワタですから少し温泉がちっちゃいようなので大きめにお願いできますか。
0:00:06	はい、カンダでございます。どうでしょうか。
0:00:10	はい、大丈夫です、このぐらいでお願いします。
0:00:13	はい。
0:00:15	お手元にですねコメントリストをあると思いますけれども、一番上のS-5の51ですね、縁部に関わる当コメントをいただいたものでありますけれども、
0:00:29	これ今建ってる。
0:00:35	うん。アパート出せる。
0:00:47	すみません、カンダでございます。このですねパターンの
0:00:56	6ですね、ページの2-2-31でも、
0:01:22	はい、すみません、このパターンでですね、/。
0:01:32	御についての移動の仕方についてなんですけれども、このパターンごとの下端位置、
0:01:40	課題1を想定波源域の東端の方に合わせるといところのケースの最低実施してでもプラスアルファこちらのほうで考えておるなと思っておるんですけれども、このバターは隠さないでオーケーよというそういう趣旨のコメントであったということよろしいでしょうか。
0:02:03	と。
0:02:04	聞こえてますかね、規制庁中村です。
0:02:07	カンダですけれども、はい。そうですね、今多分アイコンかなんかで示しているんですかね。
0:02:16	東橋の下のところに
0:02:20	5パターン5っていうのを並行いたし移動したものを
0:02:25	それは貸さずそれとパターン6ですね。
0:02:31	それとの比較っていう形で保守性は、
0:02:36	見込まれてるっていうことを示してくださいっていう趣旨で言いました。
0:02:41	多分、
0:02:42	理解していただいといますけれども、
0:02:48	はい、ありがとうございます。
0:02:50	うん。このパターン5を最も想定波源域の東側に寄せるというような観点かと思えますんでその方向で外さない方向で検討したいと思います。すみません規制庁イワタですが、少し補足をさせていただくとですね。パターン6が一番保守的だという御説明が、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:03:10	これまであったかと思えます。ただこの想定波源域についてはですね一番ニチハ視野と真ん中東発注を起点として
0:03:19	何点か傾斜を作ってるんですけども、そういう観点でいくと例えば今申し上げたような5番をですね平行移動させてその方が東側ですね一番下に底面にですねつくような線というのも考えられるんですが、そういったものも踏まえてですね6の保守性というのは、
0:03:38	説明してくださいということなので、必ずしもこのパターンだけということではなくて、パターン6が一番保守的ですよという説明を求めているとそういう理解でいただけますか。
0:03:52	はい。異議が使うものでございますか。よくわかりました。ありがとうございます。
0:03:56	そのについては特段確認が必要だと考えているところ。
0:04:06	えっとですねそれと小笠S-5-53ベースで上から降っ三つ目の例、コメントをでありますけれども、
0:04:18	2-3-1の142。
0:04:22	そして、
0:04:24	このグラフに関するコメントであったというふうに考えていると認識しておりますけれども、
0:04:44	はい、すいません、お待たせしました。こちらでですね何点かコメントをいただいております、そのうちのイベント堆積物についてなんですけれども、ご指摘の通りですね、産総研財だベースこのイベント堆積物については、
0:04:59	採用しておりませんでした。その他についても、今ざっと確認をしているんですけども、産総研のデータベースについては記載をしていなかったというところその他についてはあまり今の時点では確認はできておりません。
0:05:14	先行さんともですね整合とるという観点で参考経過データベースえとに3点あったというふうに認識しておりますけれども、ここについてですね深掘りをして元文献等な絵と確認をした上でプロットしていこうというふうに考えておりますけれども、
0:05:31	当御趣旨はそのような関係でよろしかったでしょうか。
0:05:37	サトウですけど、
0:05:40	そういう趣旨で結構です。
0:05:45	電源開発カンダでございます。了解いたしました。私のほうからは、当確認させていただきたい事項としては以上になります。
0:05:57	すみませんサトウから私から何点かですねちょっと修正をお願いしたいなと思っておりますと、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:06:04	まずS-5の3項中サトウ54ですかね。
0:06:10	これは一緒にしてもらって結構かなと思っていますと、
0:06:15	これ何か分ける必要があるかっていうと、あまりないですよ、53は図面を大きくしてくださいとか、今のお話にあったイベント堆積物の分布標高も変えてくださいとか或いはその想定津波群危じゃどういうふうに作ってるのかってまあそういったものも、
0:06:32	ちゃんとした上に書いてくださいっていうふうなことなんですが、54はね、S-54はそれを踏まえた上でということなんでそっちの方がむしろ大事なポイントなんですけども。
0:06:47	一緒に書いてもらったほうがいいのかと思っています。
0:06:50	TRACEのほうの54なんですが、ここはね、上から2行までちょっと消していただいて、
0:06:59	その上で、
0:07:01	以下の分析を行い基準波源モデル①から⑥って当日はいいましたけど、これ御社の場合でいくと、③から⑥だよ。3試行僕で大事なの。
0:07:15	それもまた妥当性をちゃんと示してくださいというので下の二つのポチを
0:07:22	ちゃんと説明をお願いしますというふうなことを申し上げたと思うので、
0:07:27	これは一緒にしてもらったほうが良いと思いますので、53床、
0:07:30	その上で補足なんですけど、
0:07:33	終了にどこがどうなってるからその妥当なのかっていう点をもう少しそのクリアにさせていただいて資料に書いていただきたいというふうに思ってますけど。
0:07:45	この補足ですが、
0:07:48	ご理解いただけますか。
0:07:55	電源開発カンダでございます。S-53° 54は同じ2-3-1の142ページに対するコメントというふうに認識しておりますので、コメント一つにするという件については理解いたしました。さらに、今、
0:08:11	佐藤さんおっしゃったように、Es-54の修正についても承知いたします。
0:08:19	電源開発タカオカです。
0:08:22	よろしいでしょうか。54番が非常に大事だということは、審査会合でも佐藤さん言われたので、それは理解しました。
0:08:32	それで、
0:08:34	下北半島東海岸メインで今回お示したんですけれども、まず東北電力東通等を共通する波源の
0:08:46	想定津波の高さが形状が多少違っているところも疑問に思われたりしてるかなというところがございまして、理由というのは東北さんは詳細パラスタの結果

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

	で概略パラスタの結果を使っていて、我々もそのあたり問題意識を持っていて、
0:09:03	詳細パラスタ想定津波群作ったりしてそういう社内検討してございますので、
0:09:09	そのあたり、まず東海岸で東北さん。
0:09:13	明示的に資料には書かないものの、東北さんと同じような傾向になることは確認してるんで、そこを起点として、
0:09:20	それから津軽海峡内に入っても全く東岸の部分についても会合で言及されてましたので、海峡の中の
0:09:31	津波高の傾向について内閣府だけの分析ではなくて、大間の基準波源モデル、今言われたものさんから⑥についても比較分析してですね、きちんと津浪挙動が説明できることを示すように考えてます。
0:09:49	それからその上で 55 番のほうにちょっと先走りますけども、敷地の津波高、この審査会合で最後の表をご覧になられて日本回答縁部ですとか、大変評価の波源マルAA1 から⑥に比べて何か不安、
0:10:06	上も下も上回ってるその辺りがなぜかっていうこともございましたので、コメント回答としては分けますけれども、そのあたり、
0:10:15	通り一連としてお話ができるように、
0:10:20	水位分布のスナップショットですとか津波はけそれから大間の地殻変動量も多少変わってると思いますので、そういったものをお示しする。
0:10:30	それからさらに、
0:10:33	必要に応じて高周期の関係があるんで、内閣は長周期の海峡入口の円形の町をすべき。
0:10:41	影響が結構効いてるんで、それ徴収成分入ってると思ってますので、そういった周期体についても分析して更新することを考えて、
0:10:51	おります。
0:10:53	そのようなコメントの御趣旨はそのことかと理解しています。
0:10:58	うん思うのサトウですけれどもそういうご理解で結構なんですけど、要するにそうなる確保の例の青森県東方沖の滑り域を置いてるっていうところが多分一番効いてると思うので、それに関して何かそのエクスキューズしておく必要はあるのかなというふうに思っています。
0:11:16	趣旨はそういう趣旨。
0:11:18	(14)については、その敷地にとってね、どこがどうなのだから、一番自分たちのモデル化となのかっていうのを、ここはやっぱり大事な点なのでね、ぜひちゃんと資料に明記をしていただきたいというふうなところなんですけど、工程もよろしいですか。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:11:44	電源開発カンダでございます。
0:11:48	何かの趣旨は理解したつもりでおります。その他分析の結果を踏まえてもどうかという観点で結論として記載したいと思います。敷地に対してどうなんだっていうそうそこが一番大事なポイントだと思うんです。はい、そうします。
0:12:02	それから、56 なんですけど、ここはちょっと前面書き直しをして欲しいなと思っていてちょっと冗長な文章が冗長なんですけども。
0:12:12	おそらくこういう言い方になろうかと思ってますけども、
0:12:16	内閣府 2020 の滑り量等のモデル化の手法に関する考え方の取り扱い。
0:12:25	並びに基準波源モデルと内閣府 2020 の津波高を比較することの位置付けについて説明すること。
0:12:36	もう 1 回言いますよ。
0:12:39	内閣府 2020 の滑り量等もモデル化の手法に関する考え方の取り扱い。
0:12:46	並びに基準波源モデルと
0:12:49	内閣府 2020 年の津波高を比較することの位置付けについて説明すること。
0:12:56	なおなお以降でねなんか本記載は内閣 2020 の波源モデルの扱いに関する記載の見通しをまで設定した基準波源モデルの評価に係る記載は削除することってというのはもうこれ書かなくていい。いいです。
0:13:15	多分よ、要するに、ちゃんと今、今申し上げたようなことに集約されると思うんですか。
0:13:25	端的に言うとかいうことなんですけど。
0:13:28	いいですか。
0:13:36	電源開発カンダでございます。
0:13:38	等をさせてについては理解をいたしましたのでそのような方向で修正させていただきます。
0:13:46	なお書きの部分については削除についても承知いたしました。
0:13:53	あと 57 ですけれども、
0:13:55	最後のところは、
0:13:58	ここももう少し文書簡潔にしてもらったほうがいいと思っていて、上から 3 行目までですね。
0:14:05	資料にはっていうところまではこれ削除。
0:14:11	隆起再現断層の
0:14:15	断層長さを最も長くなるように約 20km として評価すると記載しているか。
0:14:25	内陸地殻内地震の地震動評価の
0:14:29	審議結果を踏まえた上で、
0:14:32	評価すること。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:14:34	評価評価は二つ書かれてしまったあんまりよろしくないかもしれませんけど。
0:14:39	要するにそういうことですよ。
0:14:43	ここは記載の適正化だけなんです。
0:14:46	もう1回いいいますか。
0:14:49	大丈夫だと確認できる、定まりますので、そうです。はい、わかりました。
0:15:00	私からこのところなんですけども。
0:15:03	あとね、二つだけちょっと本筋ではないんだけどお願いがあって、
0:15:08	ちょっと介護OGの注意事項なんですけども、ちょっと説明時間はこの前ちょっと町長だったような気がして長くなってしまっているような気がして、
0:15:19	ちょっと時間を守って欲しいなっていうのが一つと。
0:15:22	あと内部の関係者の会話はちょっとマイクoffにした上でやっていただかないと、マイクがちょっとこちに入ってしまったっていうところもありますので、そこだけはちょっと注意を申し上げます。
0:15:35	私からは以上です。
0:15:38	電源開発カンダでございます。すいません。
0:15:41	ちょっと名前長めの説明になって申し訳ありません。次回からちょっと気をつけたいと思います。マイクの件につきましても各所から指摘をいただいておりますので反省しております。次回からは、
0:15:53	気をつけたいと思います。申し訳ありません。
0:15:57	あと伊ワタさんと中村さんから何か補足があればお願いします。はい。規制庁の岩田です。先ほども少し議論になったS5-51番なんですけれども、これらの介護の場でもですね、必ずしもそのパターン5の水位水平と平行移動やればですね。
0:16:13	欲しいパターン6の保守性が示せるとは言っていないと思うので、その書き方が少し修正をしていただく必要があろうかと思っておりますがいかがですか。
0:16:33	はい。
0:16:36	電源開発カンダでございます。
0:16:39	ですね。そうしますと、産業名ですからパターン5を想定案議員機の層を範囲内で、東二平衡したケース等という形にさせていただいて、
0:16:54	幅広にというようなところが読めるようにするというのでいかがでしょうか。
0:17:00	規制庁の岩田です。そういうことでよろしいかと思ひますし、あと追加検討もですね、これ必ずしも行いという多分し指摘ではなくてですね、例えばという。
0:17:10	確かあの前知識をつけてですねしゃべってたと思うので、そ。
0:17:15	今回の実際には追加検討されるのかもしれませんが、要は先ほど申し上げた通りパターン6が保守的であるということ

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:17:23	定性的もしくは定量的に示してくださいというのはあのときのコメントだったと思いますので、その辺りも踏まえてですね少し
0:17:30	先ほど御回答いただいたような中身も含めてコメントの中身というのですね、修正をお願いしたいと思います。以上です。
0:17:44	電源開発カンダでございます。
0:17:46	そうでしたらですね今
0:17:51	いただきましたコメントを踏まえまして、2行目の最後ですね、関して、
0:17:58	パターン5の間にですね、例えばということに記載をさせていただいて、会合におけるコメントの内容をですかね、指針を
0:18:13	正確に反映したいと思いますけれども、
0:18:18	よろしいでしょうか。
0:18:20	はい。例えばということを入れていただくということと後は追加検討を行うなどによりパターン6の保守性を示すことの方が多分正確な表現だと思います。以上です。
0:18:35	電源開発カンダでございます。承知をいたしました。そのように修正いたします。
0:18:47	あと、よろしいですか。規制庁サトウですけれどもそうするとね後次の次の資料のちょっとシェア割みたいなのを少しイメージしたいんですけども。
0:18:57	電源開発さんとショットという資料のシェア割りを考えて、
0:19:02	つくれますか。
0:19:04	はい。
0:19:05	電源開発のタカオカでございます。今大体一通り30日のコメントの趣旨を確認させていただいたので、大体我々想定したものとほぼ同様ですので、
0:19:20	内閣府2020行挙動の分析とかですね、それから今伊ワタさんからも言われた51番、その辺りの検討に多少分析計算をやるんで時間を要するんですけども、
0:19:35	9月下旬ぐらいのヒアリング目標に
0:19:40	準備進めたいなと思います。
0:19:43	それで、
0:19:45	ここにコメントの数は
0:19:49	夏ぐらいですか、八つになるんですけども、評価自体に大きく影響するのは、我々はないかなと思ってますので、次回の資料のイメージですけども、地震性以外に、一度数年前概ね妥当と言われてる部分。
0:20:07	もう一度今の時点で見直したものがっちゃんこして基準津波策定まで御用意させていただこうと考えております。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:20:16	当然中身についてはご覧になられてもどこで審議されるかというのがあると思うんですけども、ちょっと私どもとしてはそういった準備全貌が見えるように、こういうオオイさせていたいただきたいなと考えてございます。いかがでしょうか。
0:20:30	うん。規制庁サトウですけれども、多分ですね、
0:20:36	ちょっと基準津波の一步手前の組み合わせのところまでの話をね、していただいたと思うが、基準津波にうまくつなげられるかなと思ってるんですけども。
0:20:47	どうですかね。
0:20:49	はい、承知です。
0:20:53	一度審査会合で出させていただいて、ナガイさんなどからコメントもいただきますんで、その辺を踏まえてですね。
0:21:02	資料は御用意したいと思いますので結果としてはもう敷地内の水位評価すると基準津波というのもついてこれとは思うんです。そうなんですけど、
0:21:12	とりあえず資料が高位させていただきたい。
0:21:15	それからあと、57番ですか。
0:21:19	隆起再現断層、これも先ほどの審査会合でもありまして先ほど言われて御趣旨は理解しておりますけれども、積めるかとしてはマグニチュード7程度であれば、
0:21:30	大したものにならないんで、当然内陸地殻内で審議結果、
0:21:35	踏まえて、資料入れ込みますけれども、お話としては記載のとも戻しますけれども、
0:21:43	大局的には影響しないかなと思うんで、組み合わせまでぜひお願いしたいなと思います。よろしく願いいたします。
0:21:51	うん、まあ55G7は私もそういう意図では申し上げてはいるんですけど、結果に影響するものではないと思ってますがただその資料はちょっと強い飛んで書いてたもんですかね、少しそこは下げて欲しいなっていうそういう意図で申し上げた。
0:22:07	つもりです。
0:22:09	はい、承知いたしました。
0:22:13	本町イワタさんなんか補足とかありますでしょうか。いや、私の方から特にございません。今佐藤さんおっしゃっていただいた通りで構わないと思います。
0:22:22	私の方からも以上です。
0:22:28	規制庁、
0:22:32	すいません規制庁の岩田です。こちらからは以上になりますが、電源開発から何か追加でありますか。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:22:44	7月30日の会合の内容については追加はございません。確認したところは確認させていただきました。
0:22:53	はい。規制庁の岩田です。そうしましたらですね7月30日の審査会合のラップアップについては以上にさせていただきたいと思います。お疲れ様でしたありがとうございます。
0:23:03	はい、ありがとうございました。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。